

別紙 新たな撮影手法を取り入れた烏山の山あげ行事「山あげ祭」の価値ある映像収録の実証業務委託業務委託審査基準

- 1 評価項目、評価視点及び配点は、下表のとおりとし、各選定委員が採点する。
- 2 辞退者及び失格者を除いた企画提案者のうち、最高点と評価した選定委員が最も多かった者を契約者の候補（以下「候補者」という。）として特定する。
- 3 2に該当する企画提案者が複数あった場合は、各選定委員の評点合計の平均（以下「総合点」という。）が最も高い者を候補者とする。
- 4 3に該当する企画提案者が複数あった場合は、見積金額が最も安価であった者を候補者とする。
- 5 2、3及び4に関わらず総合点が50点未満の場合は、当該企画提案者を候補者として特定しない。企画提案者が1者の場合も同様とする。

(評価項目及び各項目の配点)

(満点100点)

審査項目		評価内容	配点
1	業務内容の理解度	(1) 業務目的、業務内容を十分に理解しているか。	25
2	企画提案の優位性	(2) 仕様書5(1)の「これまで見るができなかった若衆たちの行事にかける情熱や臨場感を中心に捉えた映像コンテンツを収録」について、業務目的を達成する効果的な提案となっているか。	15
		(3) 仕様書5(2)の「那須烏山という地域全体を魅力に感じ、今後山あげ行事に関わりたいという想いを育むものであること」について、業務目的を達成する効果的な提案となっているか。	15
		(4) 仕様書5(3)の「プロジェクトメンバーと(1)、(2)の達成に向け撮影地点や撮影方法等を協議すること」について、業務目的を達成する効果的な提案となっているか。	5
		(5) 仕様書5(4)の「業務目的の達成に向け、VR（仮想現実）やドローンなど新たなデジタル技術の効果的な活用も検討すること」について、業務目的を達成する効果的な提案となっているか。	10
		(6) 仕様書5(5)の「各ターゲットに向けた効果的な取組検討を行うプロジェクトメンバーとのディスカッションに参加すること」について、業務目的を達成する効果的な提案となっているか。	5
		(7) 仕様書に記載されていない+アルファの提案があり、かつ業務目的達成において有効な手段となっているか。	5
		3	企画提案の実施可能性
(9) 業務実施に係る専門知識を有した人員体制となっているか。	10		
(10) 業務内容に見合った適切な経費であるか。	5		
合計			100